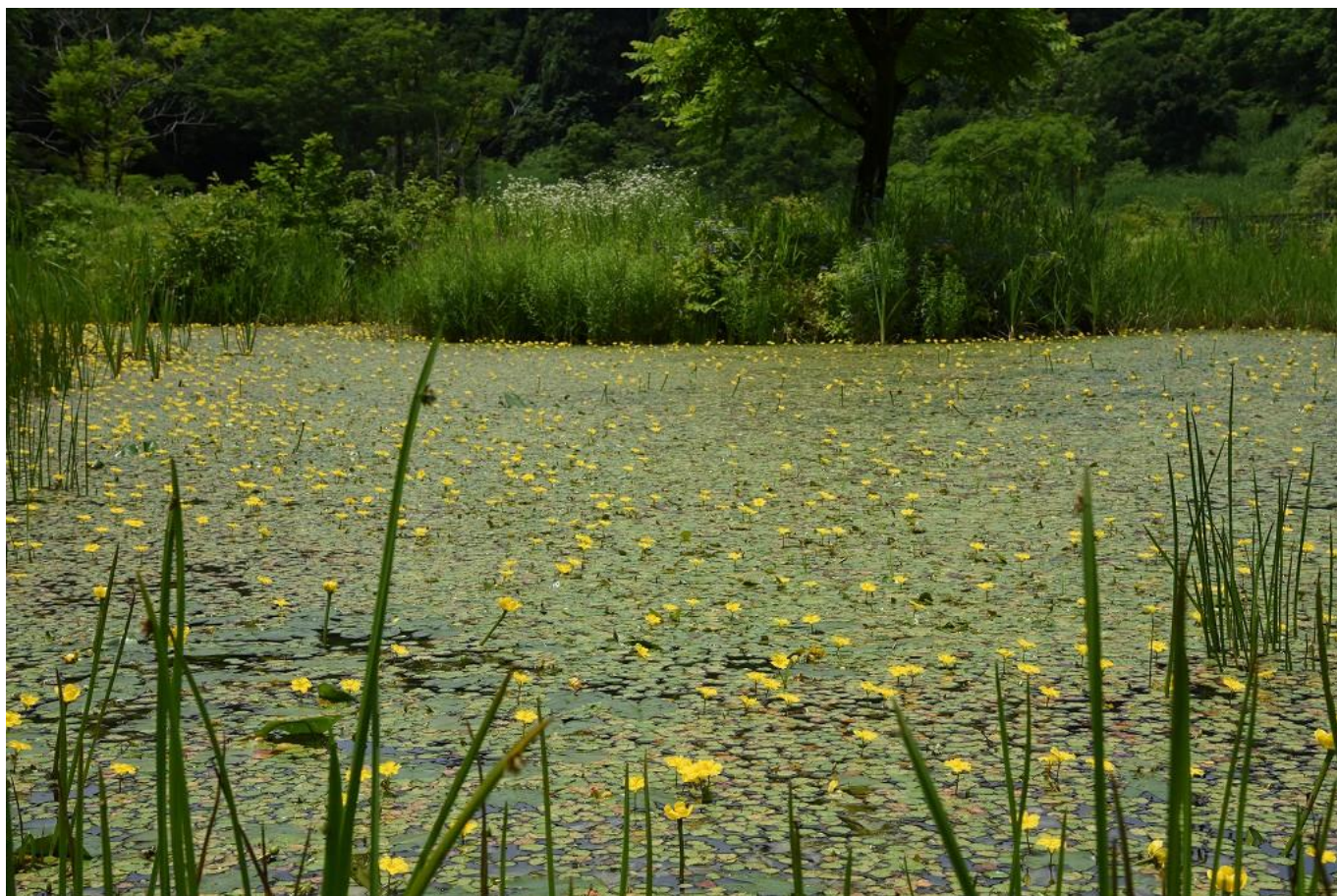


越後丘陵公園ならではの初夏の風物詩

希少な「アサザ」が開花しました



山の水辺区の水面を彩るアサザ群落 6月21日撮影

こくえいえちごきゅうりょうこうえん さとやま やま みずぶく はな みずぶく
国営越後丘陵公園 里山フィールドミュージアムの山の水辺区と花の水辺区において、初夏を彩る花“アサザ”が、まもなく見頃を迎えます。

- アサザは池全面を覆うまでに成長し、黄色の絨毯のような景観が楽しめる。
- アサザは半日花のため観賞は午前中がオススメ。
- 数万本のアサザが次々に開花しており、来週に見頃を迎える見込み。

皆様には御多忙中のことと存じますが、取材並びに記事掲載を賜りますようお願い申し上げます。

【配布先】長岡市政記者クラブ、新潟県政記者クラブ、他

【お問合せ先】

〒940-2082 新潟県長岡市宮本東方町字三ツ又1950-1
国営越後丘陵公園 越後公園管理センター 企画運営グループ 担当:滝・松田・中野・小林

電話 0258-47-8001 FAX 0258-47-8002

担当携帯 080-3418-2395 公園HP <http://echigo-park.jp/>



“アサザ” ミツガシワ科アサザ属

アサザは水辺に生える植物で、日本では本州及び九州に分布し、**新潟県では絶滅危惧種に入っている希少種**です。黄色い花が水面を覆うように咲く特徴があり、かすみがうら霞ヶ浦などではアサザを用いた湖の再生事業を進め、水鳥や昆虫類のオアシスをつくっています。

当公園では、保護・増殖に向けた環境づくりを「花の里山ボランティア」が手掛け、年々生育範囲は広がって、水辺区一面に満開のアサザがご覧いただけるようになりました。

花は半日花で朝に開花し昼過ぎには閉じてしまいますので、**ご覧いただくのは午前中がおススメです。**

見頃は7月中旬頃まで続く見込みで、10月上旬頃まで開花をお楽しみいただけます。



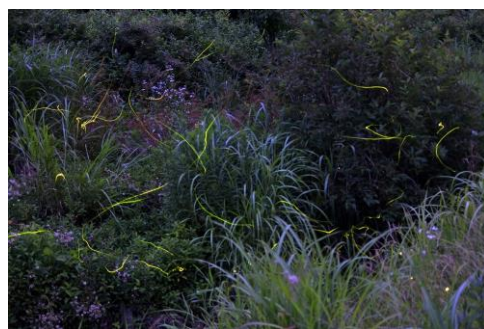
里山フィールドミュージアム イベント紹介

●ホタル観察会

開催日：6月23日(土)、24日(日)

時間：18:00～20:30(参加者のみ夜間特別開園)

開催日の2日間に限り、里山フィールドミュージアムを夜間特別開放し、ホタルの観察会を行います。(事前申込参加者のみ)ゲンジボタルやヘイケボタルなど里山フィールドミュージアムに生息するホタルの解説を聞きながら観察できます。



●蚕(かいこ)の飼育展示・生態ガイド

開催日：6月23日(土)、24日(日)

時間：10:30～15:00

里山フィールドミュージアム内の明治時代の民家を再現した「越の里山館」で、旧山古志村で先進的に取り組まれていた養蚕風景を再現し、生きた本物の“蚕(かいこ)”の飼育展示・生態ガイドを行います。

